

2017年12月吉日

海洋資源開発技術プラットフォーム会合(第2回)のご案内

総合海洋政策本部参与会議 参与 高島 正之

メタンハイドレートや海底熱水鉱床の海洋資源開発の実現は、我が国の海洋産業の発展に大いに寄与するものであり、そのためには造船・船用工業、海洋エンジニアリング、機器製造、海運・海洋サービス等の海洋産業と資源開発会社の連携強化による、オールジャパン体制での技術開発・活用に向けた取り組みが重要となります。

そこで、これらの企業が一堂に会し交流を深め、資源開発プロジェクトの現状、将来見通し、必要となる技術、新技術の利用可能性、取り組むべき研究開発課題等、海洋資源開発に関する様々な技術情報について共有する「海洋資源開発技術プラットフォーム」の第2回会合を下記の通り開催したく、ご多忙の折大変恐縮ですがご参集いただけますと幸いです。

記

日 時:2018年2月2日(金)13:30~16:20

場 所:三田共用会議所(東京都港区三田 2-1-8)

参加費:無料

プログラム:1.開会

- | | | |
|-----------------|----------------------|------|
| 2.主宰者挨拶 | 総合海洋政策本部参与会議 座長代行・参与 | 高島正之 |
| 3.来賓挨拶(調整中) | 内閣府 総合海洋政策推進事務局長 | 羽尾一郎 |
| 4.講演 海洋資源開発の最前線 | | |

第1部:メタンハイドレート開発編

第2回メタンハイドレート海洋産出試験について

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

メタンハイドレート研究開発グループリーダー	佐伯龍男
同グループ開発生産チームリーダー	山本晃司

質疑応答

第2部:海底熱水鉱床開発編

1.海底熱水鉱床採鉱・揚鉱パイロット試験の結果概要について

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

金属資源技術部長	廣川満哉
----------	------

質疑応答

2.SIP「次世代海洋資源調査技術(海のジパング計画)」について

SIP 次世代海洋資源調査技術プログラムディレクター・東京大学名誉教授 浦辺徹郎

質疑応答

5.閉会

懇親会:懇親会を開催いたします。(18:00~、会費 5,000 円 ※事前申込制)

詳細は、参加申込者に別途ご案内いたします。

お申込:参加ご希望の方は、別紙参加申込書に必要事項①~⑥をご記入の上、2018年1月19日(金)までに 事前登録フォーム(<https://goo.gl/forms/K3m1gn229B4RiGwv2>)または E-mail (kaiyo_pf2017@japic21.or.jp)にてお申込下さい。[先着順定員に達し次第、締切]
 ①会社名②参加者ご氏名③ご所属・役職名④ご連絡 TEL⑤E-mail アドレス
 ⑥ご出欠(会合/懇親会)

三田共用会議所 アクセス・周辺地図

場 所:三田共用会議所(東京都港区三田 2-1-8)

<アクセス>

- 東京メトロ 南北線 麻布十番駅 下車 2番出口より徒歩5分
 - 都営地下鉄 大江戸線 麻布十番駅 下車 2番出口より徒歩5分
 - JR 山手線 田町駅下車
 - 都営地下鉄 三田線 三田駅下車
 - 都営地下鉄 浅草線 三田駅下車
- } 徒歩20分/タクシー7分

<周辺地図>



送付先・お問合せ先: 海洋資源開発技術プラットフォーム事務局宛

(一社)日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)
事業企画部 難波 TEL:(03)3668-2885
Email:kaiyo_pf2017@japic21.or.jp